イヤメイト
# AK-04
# 取扱説明書

OMRON

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社

A Good Sense of Health

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
■本書はいつもお手元においてご使用ください。
■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

# 使い方に関しては、裏面をご覧ください。

## 慣れるための練習法

- まず静かなところで慣れましょう。
- 身近な人と話しましょう。
- 人数を増やして話しましょう。
- 一日中使ってみましょう。
  買い物に出かけるなど、日常会話に使う。
  （入浴、就寝時などは除く）

## オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。

オムロンお客様サービスセンター　ダイヤルは正確に
電話 0120-30-6606（むろんオムロン）通話料無料
FAX 0120-10-1625 通信料無料

受付時間 9:00～19:00
月～金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ　http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

## 各部の名称

イラスト（絵）はOMRONロゴの印刷面を下にしています。

**音口部**
増幅された音がこの口から出ます。

**ノブ**
ノブの開閉で電源の「入 / 切」をします。

**電池ホルダー**
電池を入れます。

**イヤチップ**※
ご自分の耳あなサイズに合わせて大きさを S, M, L から選べます。
- 出荷時には M サイズ（ベント付）が本体に取り付けてあります。

**マイク**
集音部です。

音の入る方向

**音量調整器**
付属のブラシ付ドライバーで音量の調整をします。

ノブには凸部がついています。この凸部側からノブを開閉します。

※イヤチップ（ベント付）
ベントとは小さな穴のことで、ベント付は密閉感を減らして自然の聴こえに近づけます。

耳あか防止フィルター
ベント

## 付属品

- ■携帯ケース
- ■ブラシ付ドライバー
- ■お試し用電池（1 個）
- ■イヤチップ（S・M・L）
  ※M・L のみベント付き
- ■取扱説明書（品質保証書付き）
- ■AK-04 お助けガイド
- ■医療機器添付文書

## 別売品

- イヤチップは必ず AK-04 用をお求めください。
- オムロンお客様サービスセンターでお求めください。

| 品　名 | 型　式 |
|---|---|
| イヤチップ（S） | AK-DCP-S |
| イヤチップ（M） | AK-DCP-M2 |
| イヤチップ（L） | AK-DCP-L2 |
| 電池ホルダー | AK-04-BAHO |

| 品　名 | 型　式 |
|---|---|
| イヤチップ（M ベント付） | AK-DCP-M |
| イヤチップ（L ベント付） | AK-DCP-L |
| 空気電池 | AK-BATT-PR41 |

## 仕　　様

| | |
|---|---|
| 医療機器認証番号 | ：219AGBZX00102000 |
| 類別 | ：機械器具 73 補聴器 |
| 一般的名称 | ：耳あな型補聴器 |
| 医療機器分類 | ：管理医療機器 |
| 使用目的／効能効果 | ：身体に装着して、難聴者が音を増幅して聴くことを可能とする耳あな型補聴器 |
| 販売名 | ：イヤメイト **AK-04** |
| 規準周波数 | ：2500 Hz |
| 最大音響利得 | ：29 ± 5 dB |
| 90 dB 最大出力音圧レベル | ：109 ± 5 dB　ピーク値：117 dB 以下 |
| 等価入力雑音レベル | ：29 dB 以下 |
| 全高調波ひずみ | ：1600 Hz：3%以下　800 Hz：4%以下<br>500 Hz：4%以下 |
| 電撃保護 | ：内部電源機器 B 形装着部 |
| 出力制限装置 | ：内蔵 |
| 電池の電流 | ：0.7 mA 以下 |
| 使用電池／電池寿命 | ：空気電池 PR-41（1.4V）　連続使用で約 260 時間 |
| 対象難聴 | ：軽度難聴 |
| 使用温湿度 | ：＋10～＋40℃　30～85% RH |
| 外形寸法 | ：幅 13.5 x 高さ 24.9 x 奥行き 10.3 mm |
| 質量 | ：1.8 g（電池含む） |
| 製造販売元 | オムロンヘルスケア株式会社<br>住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地<br>電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター） |

- 上記の数値は JIS-C5512 の密閉形疑似耳により測定、表示してあります。
- お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

規準周波数レスポンス

※規準の位置は利得最大より 7dB 低い位置になっています。

利得調整器の変化特性

# 品 質 保 証 書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　イヤメイト **AK-04**
ご芳名
ご住所
Tel.　（　　）

お買い上げ店名　印
住所
Tel.　（　　）
お買い上げ年月日　年　月　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

## 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）品質保証書の提示がない場合。
   （ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ヘ）消耗部品。
   （ト）故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   （チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 5 年間保有しています。

## イヤメイトご使用について

**■本商品は小さな話し声が聴きとりにくいなど、耳の少し遠い方のための聴力を補う機器です。**
**中・高度難聴の方には向きません。**
※聴こえには個人差があり、効果は異なる場合があります。

**■次のような方は、ご使用になれない場合があります。（医師と相談のうえ、ご使用ください。）**

- 耳の手術を受けたことのある方。
- 耳だれのある方。
- 耳あかの多い方。
- 急性または慢性のめまいのある方。
- 外耳道に湿疹、痛みまたは不快感のある方。
- 過去 90 日以内に突発性または進行性の聴力低下があった方。
- 過去 90 日以内に左右のどちらかの耳に聴力低下があった方。

# 安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 警告、注意について

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。 |
| ⚠注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。 |

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■ 図記号の例

●記号は強制（必ず守ること）を示します。（左図は“必ず守る”）

⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。（左図は“禁止”）

## ⚠警告

次のような方は、医師の指導を受けてからお使いください。
- お子様が使うとき。
- 耳の治療を受けている方、治療したことのある方が使うとき。
- 事故や体調不良の原因になります。

次のような症状が表れたときは、本器の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください。
- 本器と接する皮膚が、かぶれたり湿疹ができたとき。（本器の皮膚に接する部分には、炎症をおこしにくい材料を使用していますが、体質によっては、まれにかぶれや湿疹が生じることがあります。）
- 使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき。
- 以前に比べ、耳の聴こえが悪くなったとき。
- 症状の悪化の原因になります。

本器や電池は乳幼児などの手の届かないところに置いてください。
- 本器や電池を飲み込む恐れがあります。飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

必要以上に大きな音で聴かないでください。
- 耳を傷める原因になります。

## ⚠注意

補聴器は、あなたの聴こえを元に戻すものではありません。使い始めは音量を小さめにしてお使いください。
- 大きすぎる音で聴いたり、耳に合わない使い方をすると、耳を傷める原因になります。

MRI（磁気共鳴画像診断装置）診断や電磁波を利用した装置を使用する治療を受けるときは本器を外してください。
- 故障の原因になります。

電池の ⊕ ⊖ 極を正しく入れてください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本器の破損や、けがの原因になります。

指定の電池を使ってください。
- 発熱や液漏れ、破裂などにより本器の破損や、けがの原因になります。

外出の際は交換用の電池をお持ちください。
- 事故やトラブルの原因になります。

長期間（3 カ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。
- 液漏れなどにより、本器の破損や、けがの原因になります。

## ⚠注意

電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
- 破裂などにより、けがの原因になります。

他人に本器を貸したり、他人から借りたりしないでください。
- 耳に合わず、耳を傷めたり、耳の病気が感染する原因になります。

本器を取扱説明書記載以外の方法では使わないでください。
- 事故や故障の原因になります。

乳幼児や自分で意思表示できない人に使わないでください。
- 事故やトラブルの原因になります。

就寝時には使わないでください。
- 事故や体調不良の原因になります。

携帯電話および PHS（簡易携帯電話）と一緒に本器を使わないでください。
- 発生する電波により、ノイズが入ったり音が小さくなるなどの影響を受ける場合があります。

ペットが触れる範囲に置かないでください。
- 遊んだり、かじったりして故障やトラブルの原因になります。

## お願い

ご使用いただくときは、以下の項目に注意してください。
- 激しい運動をするときは、本器を使わないでください。
- 洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器のつけ外しをしないでください。
- 補聴器装用時にヘアスプレーや香水等、気化するもののご使用はおやめください。
- 取り扱いは乾いた手でおこなってください。入浴時、洗顔時は外し、濡れたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風のときも注意してください。
- 温度の高いところ（ストーブのそば、車の中など）に置かないでください。
- 電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気乾燥機で乾燥させないでください。
- 分解や改造はおこなわないでください。また、マイクや電池ホルダーを開け、内部を針、マッチ棒などでつつかないでください。
- 故障の原因になります。

ご不要になった補聴器は、不燃物として処理してください。
使用済みの電池はテープで包み、お買い求めのお店に戻してください。

9041117-3I

## 電池の入れ方

### 1 電池に貼ってあるシールをはがす

※シールの貼ってある平らな面が⊕です。

### 2 電池ホルダーを開く

OMRONロゴの印刷されている面を下にします。

ノブの凸部側に指をかけ、図のように矢印方向に回して電池ホルダーを開きます。

※電池ホルダーを外側に開けすぎないでください。破損する場合があります。

### 3 電池を⊕面（平らな面）を上にして電池ホルダーに入れる

※電池の向きが逆のときは、本体に入りません。

### 4 ノブを指で押して、電池ホルダーを電池が 1/5 ほど見え、軽くひっかかる位置まで閉じる

※電池ホルダーを完全に閉めると、電源が入ります。

### 使用電池と電池寿命

- 電池は空気電池（PR-41）を使用してください。
- 電池寿命は連続使用で約 260 時間です。

- 電池が消耗すると聴こえにくくなりますので、新しいものと交換してください。
- 電池寿命は、使用条件によって変わります。
- 付属の電池はお試し用ですので、電池寿命よりも早く切れる場合があります。
- 電池をご使用になるまでは、シールをはがさないでください。一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。一度シールをはがした空気電池は、使用しなくても約 1 カ月を目安に交換してください。
- 万一、電池が破損し電解液が皮膚に触れたときは、すぐに水洗いしてください。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 空気電池は湿ると動作しません。湿らせたときは乾いた布でよくふき取ってください。
- 電池ホルダー破損時は、新しい電池ホルダーと交換してください。

## イヤチップの交換のしかた

- 必ず AK-04 用イヤチップと交換してください。

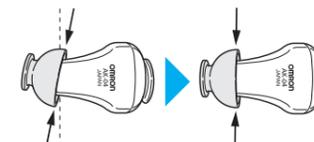
1 イヤチップを図のように広げ、そのままひっぱって取り外す

2 新しいイヤチップの広がっている部分を反対側にひっくり返す

3 イヤチップの穴に本体の先端をしっかりはめ込む

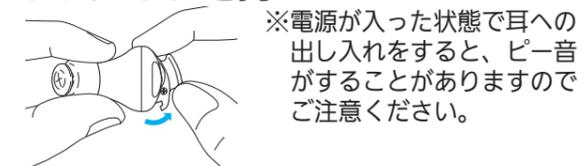
4 イヤチップの広がっている部分を本体にかぶせるようにする

5 イヤチップを数回まわし、外れないことを確認する

イヤチップを曲げて取り付けた場合は、まっすぐになるようにやり直してください。

- 正しくイヤチップを取り付けないでご使用になると、耳の中にイヤチップが残ってしまうことがあります。このようなときにはご自身で取り出そうとはせずに、耳鼻科医にご相談ください。

## 使い方

### 1 電源を切って、イヤメイトを持つ

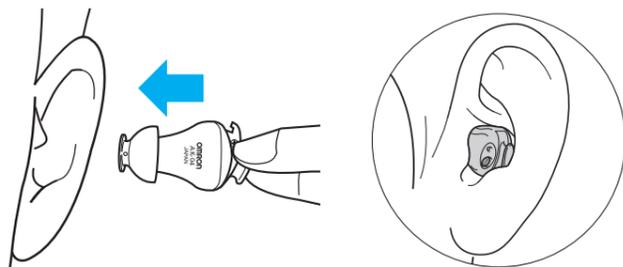
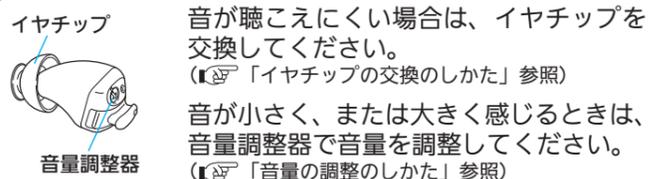
※電源が入った状態で耳への出し入れをすると、ピー音がすることがありますのでご注意ください。

### 2 イヤメイトを耳に入れ、電池ホルダーを閉じる

電池ホルダーを閉めると電源が入ります。

- 耳の奥までしっかり入れてください。
  ※入れにくい場合は、耳たぶを軽く後方にひっぱったり、イヤメイトを軽くひねりながら入れてください。
- OMRONロゴの印刷面が前を向くように入れてください。
  ※鏡などで向きを確認すると装着しやすくなります。

### 3 周囲の音が聴こえる

音が聴こえにくい場合は、イヤチップを交換してください。
（☞「イヤチップの交換のしかた」参照）

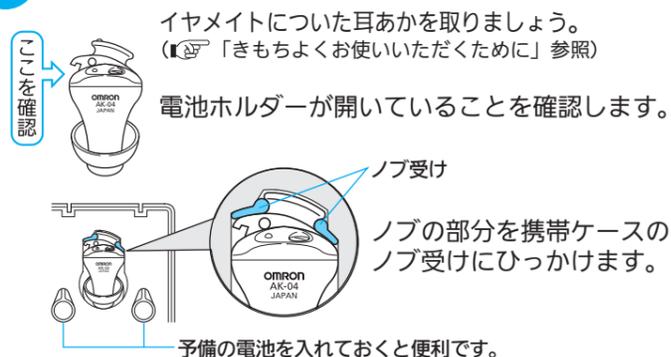
音が小さく、または大きく感じるときは、音量調整器で音量を調整してください。
（☞「音量の調整のしかた」参照）

### 4 使用後、電源を切り、耳から外す

ノブの小さな凸部のついている側に指をかけ、電池ホルダーを開けて電源を切ります。そのままイヤメイトを軽く引き出します。

### 5 携帯ケースに入れて保管する

イヤメイトについた耳あかを取りましょう。
（☞「きもちよくお使いいただくために」参照）

電池ホルダーが開いていることを確認します。

ノブの部分を携帯ケースのノブ受けにひっかけます。

### ピー音がするときは

以下の原因が考えられます

- **イヤメイトが正しく耳に装着されていない**
  - 耳たぶを後方にひっぱり、外耳道をまっすぐにしてしっかりと入れてください。
- **イヤチップと耳あなの大きさが合わないとき**
  - 付属のイヤチップ（S）または（L）に交換してください。
- **イヤメイトを装着した耳に受話器や手、物を近づけると音が反響します。**
  - 耳をふさがないようにしてください。

### 音量の調整のしかた

付属のブラシ付ドライバーを使って、音量調整器をゆっくりと回して調整してください。

※音量調整器はネジではありませんので軽く回してください。

### 保管について

- 本体内部にゴミなどが入らないようにするため、イヤチップは本体に必ず取り付けて携帯ケースに入れて保管してください。
- 保管は次の条件を満たしている環境下でおこなってください。
  温度：－10～＋50℃　湿度：10～95% RH（結露無きこと）
- 高温･多湿、直射日光の当たるところ、また、ほこりの多いところ、腐食性ガスの発生するところに保管しないでください。

## きもちよくお使いいただくために

- **ご使用前は綿棒などで、耳あなをきれいにしましょう。**
- **ご使用前後はイヤメイトについた耳あかを取りましょう。**

音口部が耳あかでふさがると、音の聴こえが悪くなります。

- **イヤチップは消耗品です。定期的に新しいイヤチップに交換してください。**
  音口部がよごれると、故障の原因になります。
- **本体やイヤチップは水などで洗浄しないでください。**
- **本体内部に耳あかなどが入らないようにするため、イヤチップは本体に必ず取り付けてご使用ください。また耳あか防止フィルターが取れた状態ではご使用にならないでください。本体内部に耳あかなどが入り、聴こえが悪くなったり故障の原因になります。**
- **電池ホルダーが湿っていると電池がさびやすいので、綿棒などで水分を取ってください。**

**ご使用上、おかしいな？と思われたときは「AK-04 お助けガイド」をご参照ください。**